

「イギリス世界遺産巡り 10 日間の旅」

2012・5/31～6/9

高谷 昇 NOBORU TAKAYA (RSK OB)

イギリスへ旅行しましたので簡単に旅行記をアップします。
英国の正式名称は長いです。「グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国」です。

首都はロンドンで国土は日本の3分の2、人口は6140万人、宗教は英国々教会。

「エリザベス女王即位60年」の為、6/1(金)～6/4(月)の間、英国は特別休暇で、国民はキャンピングカーでスコットランド方面に車で家族旅行が多く、大変混雑していた。
また、ロンドンでは記念イベントがいっぱいで大混雑となりました。

音楽イベントにはエルトンジョンやスティービーワンダーなど有名歌手が総出演でエリザベス女王、エジンバラ公、チャールズ皇太子、ウィリアム王子とキャサリン妃、ヘンリー王子など熱唱を聞き入っていました。

右図、ロンドンスタートの旅行経路を参照してください。



*第1日目

12:10 関西国際空港発

14:00 ソウル インチョン空港着

18:55 ソウル発

時差：日本/イギリス-8時間（サマータイム）

22:55 ロンドン ガトウィック空港着、ホテルへ

飛行時間： 関空～ソウル 1時間50分、 ソウル～ロンドン 12時間10分

*ロンドン 泊

*第2日目

7:45 専用バスでホテル出発～チェスターへ・・・チェスター市内観光
ロウズ、旧市街、 昼食後はビートルズの生誕地リバプールへ・・・
繊維遺産リバプール市内観光・・・マッシューストリート、大聖堂など
観光後ランカスターへ・・・
ホテル到着～夕食はホテルで・・・

観光バスはメルセデス・ベンツ↓



マクドナルド ハンバーガーは大繁盛↓



ハンバーガーで会話も弾む↓



チェスター城↓



チェスター市内 ↓

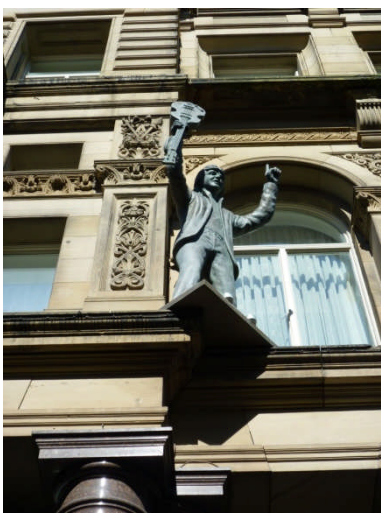


昼食後リバプールへ・・・大聖堂やビートルズ誕生の地

↓ リバプール大聖堂 ↓



↓ 世界遺産リバプール市内 ビートルズ像と若者 ↓





1 ポンド=100 ペンス 約 130 円 ↓

水陸両用観光バス ↓



ランカスターまで走り

*ランカスター 泊

*第 3 日目

9:00 ホテル出発 ランカスター ⇒ 緑美しい自然あふれる湖水地方へ . . .

～湖水地方観光～大自然に囲まれたウィンダムニア湖遊覧クルーズ . . .

その後、ボウネス散策、 観光後グラスミア、ケズウィックへの散策

昼食はカンバーランドソーセージ . . . 観光後グラスゴーへ . . . ホテル到着～夕食はホテルで

↓ 湖水地方観光～大自然に囲まれたウィンダミア湖遊覧クルーズ ↓



↓ 「ピーター・ラビット作者」ビアトリクス・ポターの家



↓ スコットランドの新郎新婦、田舎の教会で家族、親戚、友人集まって結婚式 ↓



オズワルド教会で結婚式を挙げ昔ながらの馬車で新婚旅行に出発・・・

「ピーターラビット」の作者ビアトリクス・ポターが 30 年間所有していた農場と家がある。
ポターはここで執筆していた。家や庭、農場などは挿絵のモデルにもなっている。

観光後～グラスゴーへ・・・

*グラスゴー 泊

*第4日目

8:00 ホテル出発～グラスゴー～スコットランドへ・・・

スコットランドの首都エジンバラへ・・・世界遺産エジンバラ市内観光

切り立った岩山の上に聳えるエジンバラ城、エリザベス女王3 宮殿の一つ

ホーリールード宮殿(他にバッキンガム、ウインザー)～昼食はスコッチエッグ

カーライルへ・・・世界遺産ハドリアヌスの長城を見学し、マンチェスターへ・・・

ホテル到着～夕食はホテルで・・・

↓スコットランドの首都エジンバラ市内



エジンバラ城 ↓



↓ ホーリールード宮殿 ↓



↓日本が見本とした電話ボックス

↓郵便ポスト

スコットランド田舎のレストラン↓



↓ 世界遺産エジンバラ市内 ↓



昼食はスコットランド名物のスコッチエッグ

おいしかった・・・カーライルへ向かう～

カーライルでは ↓「世界遺産ハトセリアヌスの長城」を見学↓



マンチェスターへ・・・・・・・・

*マンチェスター 泊

*第5日目

08:00 ホテル出発～マンチェスター ⇒コンウィーへ・・・

ウェールズ地方の観光・・・世界遺産コンウィー観光・・・コンウィー城、イギリスで一番小さい家

昼食はムール貝とパスタ・・・昼食後スランゴレンへ・・・

スランゴレン散策、世界遺産Pontcysyllteの水道端と運河の見学、

その後テルフォードへ・・・世界初の鉄橋、世界遺産アイアンブリッジ見学

観光後バーミンガムへ・・・ホテル到着～夕食はホテルでビーフのバイキング料理

コンウェイ城 ↓

イギリスで一番小さい家 ↓

キャラクターSL ↓



スランゴレンへ・・・

↓世界遺産ポントカサルテの水道橋と運河 ↓



テルフォードへ・・・

↓世界遺産、世界初の鉄橋アイアンブリッジ↓



観光後バーミンガムへ・・・・・・・・・・

*バーミンガム 泊

*第6日目

09:30 ホテル出発～英国の美しい田舎町を訪問、
ストラット・フォード・アポン・エイボン観光・・・約400年前に建てられた
シェイクスピアの生家、娘の家、晩年を過ごした孫娘エリザベス宅など、観光後
ウッドストックへ 世界遺産ブレナム宮殿を見学、その後コッツウォルズ地方へ
絵葉書のような可愛らしい村々が点在するコッツウォルズ地方観光
「イングランドで一番美しい村」と称せられたバイブリー、「リトル・ベネチア」と
呼ばれるボートン・オン・ザ・ウォーター観光後再びバーミンガムへ・・・
ホテル到着～夕食はホテルで・・・水ボトル1本が1.04ポンド

シェイクスピアの生家↓

↓世界遺産ブレナム宮殿(チャーチル元首相誕生)↓



↓イングランドで一番美しい村



そのミニチュア版↓



*バーミンガム 泊

*第7日目

8:00 バーミンガム出発～バースへ・・・風呂(バス)の語源となった街バースへ・・・
菜の花畑を見ながら到着後、世界遺産バース観光・・・バース大聖堂、ロイヤルクレッセント、
観光後ストーンヘッジへ・・・謎の巨石建造物のストーンヘンジを見学・・・
その後ロンドンへ・・・夕食は白身魚のグリルをレストランで、大変おいしかった。ホテル到着・

↓ バース大聖堂 ↓

↓



↓ロイヤルクレッセント(お風呂・温泉)↓



↓ 世界遺産バース市内 ↓



↓ 謎の巨石建造物 ストーンヘンジ ↓



*ヒースロー 泊

*第8日目

8:00 ホテル出発～ロンドン市内観光～

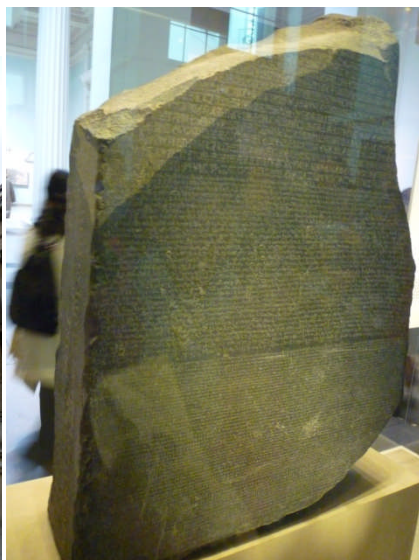
大英博物館、 バッキンガム宮殿、 世界遺産ウエストミンスター寺院、ビッグベン、
バッキンガム宮殿にて衛兵交代式を見学、昼食はチャイナタウンで中華料理

昼食後、世界遺産ロンドン塔を通してグリニッジへ、 世界遺産グリニッジ天文台、
ネルソン提督遺品展示の海洋博物館を見学、その後ロンドンへ戻り展望スポットより
完成間近の五輪スタジアムの外観を見る。テムズ川の大観覧車に乗ってロンドンアイ
夕食は英国パブで・・・おいしかった・・・

バッキンガム宮殿の屋上の旗が王室旗の時は女王在宮、不在は英国旗になっている。
内部には700ほどの部屋があり、ステート・ルーム(迎賓館)は夏のみ一般公開。

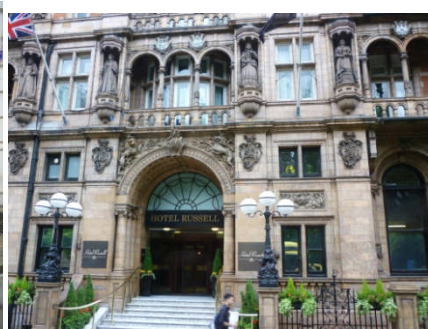


大英博物館



ロンドン市内

トラファルガー広場ネルソン提督像↓



↓ バッキンガム宮殿衛兵交代式 ↓



↓ 英国の白バイ警官



↓ ロンドンのチャイナタウン



↓ 世界遺産 グリニッチ天文台 ↓



↓



イギリスの日没は21時30分頃である。白夜なので22時ごろでも明るい。
眠っているので、いつ頃暗くなるのかはわからない。・・・

チョコレート 小×16個が 8ポンド ミレラルウォーター、ボトル1本 1.04ポンド 1ポンドは130円

↓ テムズ川の大観覧車と上からのロンドン市内 ↓



*ヒースロー 泊

*第 9 日目

ヒースローのホテル出発～空港へ

10:30 ロンドン(ガトウィック空港)より空路ソウルにて乗り継ぎ帰国の途へ

飛行時間 ロンドン→ソウル 10 時間 55 分、 ソウル→関西国際空港 1 時間 45 分

時差 日本/イギリス-8 時間 日本/ソウル なし

*機中泊

*第 10 日目

10:30 関西国際空港に到着

11:35 関空発→14 時 55 分岡山インター着のリムジンバスで無事帰岡する

かなり過密スケジュールの旅でいささか疲れた。天気も半分は雨だった。

霧のロンドンかと思ったが、雨のロンドンであった。英国も「エリザベス女王即位 60 年」

7/27 からはロンドン五輪と明るい話しがあるが、消費税は 17% から 20% に引き上げられた。

日本は～8% ～10% となるのか??? NOBORU TAKAYA 2012・6・20 (完)